	⑺　ロッド及びアーム類	①　亀裂、損傷及び曲がりの有無を調べる。 　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。	①　亀裂、損傷及び曲がりがないこと。
		②　ダストブーツの亀裂及び損傷の有無を調べる。	②　亀裂及び損傷がないこと。
		③　ハンドルを左右に切って、連結部のがた及び摩耗の有無を調べる。	③　著しいがた及び摩耗がないこと。
		④　連結部の取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がないこと。
	⑷　ナックル	①　キングピンのがたの有無を調べる。	①　がたがないこと。
		②　亀裂及び損傷の有無を調べる。	②　亀裂及び損傷がないこと。
	⑸　かじ取り車輪	①　ハンドルを左右に切って、ハンドルの回転角度及びかじ取り車輪のかじ取り角度について左右の関係を調べる。	①　左右で著しい相異がないこと。
		②　ストッパーボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
		③　かじ取り車輪と他の部分との接触の有無を調べる。	③　接触していないこと。
	⑹　パワーステアリング装置（油圧式のものに限る。）	①　リザーバータンク内の油量を調べる。	①　適正であること。
		②　油圧ポンプを作動させ、ポンプ、バルブ、ホース、パイプ、シリンダー等からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
		③　ホース及びパイプのひび割れその他損傷及び劣化の有無を調べる。	③　著しいひび割れその他損傷及び劣化がないこと。
		④　ポンプ、バルブ、ホース、パイプ、シリンダー等の取付けボルト及びナットの緩み及び脱落並びにホース及びパイプと車体その他の部分との干渉の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がなく、かつ、干渉がないこと。
	⑺　パワーステアリング装置（電気式のものに限る。）	①　ブラシの摩耗量及び当たりの状態を調べる。	①　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあり、かつ、全周の当たり具合が正常であること。
		②　ブラシのばねの戻り具合を調べる。	②　ばねの戻り具合が適正であること。
		③　コンミテーター面の汚れ及び摩耗の有無を調べる。	③　汚れ及び著しい摩耗がないこと。
		④　アクチュエーターを作動させ、異音の有無を調べる。	④　異音がないこと。
		⑤　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	⑤　緩み及び脱落がないこと。
	⑻　ステアリング用チェーン及びワイヤケーブル	張り具合並びに損傷及び摩耗の有無を調べる。	張り具合が適正で、かつ、著しい損傷及び摩耗がないこと。
7 制動装置	⑴　走行ブレーキ	①　ペダルの遊び及びペダルを踏み込んだときのペダルと床面との隙間を調べる。	①　ペダルの遊び及びペダルと床面との隙間が過大又は過小でないこと。
		②　走行させてブレーキの効き具合及び片効きの有無を調べる。	②　効き具合が適正であり、片効きがなく、かつ、フォークリフト構造規格（昭和47年労働省告示第89号）第４条第２項の規定に適合すること。
		③　ペダルの踏み具合によってエアの混入の有無を調べる。	③　エアの混入がないこと。
		④　ペダルを操作し、ブレーキの開放状態及びロック状態並びにスイッチの開閉のタイミングを調べる（デットマン式の走行ブレーキに限る。）。	④　開放及びロックが確実で、かつ、スイッチの開閉のタイミングが適正であること。
		⑤　ブレーキ締付けスプリングの伸びを調べる（デットマン式の走行ブレーキに限る。）。	⑤　ブレーキ締付けスプリングの伸びが当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。